



豪雪による被害を受けた 農業用ハウスの復旧費用 を助成

6月定例会の一般質問では3人の議員が登壇し歴史資源の有効活用や教育環境の充実、地域コミュニティの維持など町政全般にわたり論戦が繰り広げられました。

議案第1号

一般会計補正予算

豪雪により被害を受けた農業者に対する支援

2550万円

令和8年1月からの豪雪により被害を受けた農業者に対する支援として農業用ハウスの復旧費用を助成。



白神山地シートウーサミット
及び白神山地フェスティバル
を行うための経費

856万円

本年9月に予定されている「白神山地シートウーサミット2026」及び同時開催予定の「白神山地フェスティバル」に係る経費。



生涯学習センター施設整備費

3億6千120万円

地域未来交付金の配分額が審査の結果見込額に対して大幅な減額となったことから、交付金配分の減額とそれに対応する過疎対策事業債を増額。



討論

議案第3号 深浦町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること

反対

七戸 仁 議員

処分が決定されたことで、本条例案の発端となった事案については一定の区切りがついたと考える。今回の事案は事業の解釈を誤ったことによる単純なミスであり、悪質性や故意によるものではない。農林水産省にもそのように理解され、現在も良好な関係が維持されていると考える。

また、今年度も広域農道や北金ヶ沢岸壁整備など大型事業への予算措置が見込まれており、町長の日頃の活動の成果が表れている。本件については、国から十分な指導・注意がなされたものと考えており、今後は再発防止を徹底することが何より重要である。

旧岩崎村及び旧深浦町においても同様の条例改正は前例がなく、処分も決定していることから、本条例案には反対である。

賛成

工藤 博利 議員

反対討論の内容は十分理解できるが、本件は業務上の過失により発生した事案である。今後、同様の事案を二度と起こさないよう職員への注意喚起を図るとともに、管理監督責任を果たすため、町長及び副町長が深浦町条例に基づき自らの姿勢を示したものと受け止めている。その意思を尊重すべきと考え、本条例案に賛成する。

本議案については討論が行われ、採決の結果、賛成5人、反対5人の可否同数となりました。

このため、地方自治法第116条1項の規定に基づき、議長が裁決を行った結果、可決されました。